Creative Enzymes®

液体 Lactobacillus leichmannii 由来ヌクレオシド・デオキシリボシルトランスフェラーゼ II

Cat. No. CEGZ-6395

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	グリセリンを含有する緩衝液製剤の液状品として供給される、Lactobacillus leichmannii 由来の組換えII型ヌクレオシドデオキシリボシルトランスフェラーゼ。
用途	研究用途およびin vitroにおける、プリン塩基およびピリミジン塩基間の一段階デオキシリボシル基転移反□用。
別名	NDT；ヌクレオシド2′-デオキシリボシルトランスフェラーゼII型；トランス-デオキシリボシラーゼ；デオキシリボース転移酵素；DRTase；プリン（ピリミジン）ヌクレオシド：プリン（ピリミジン）デオキシリボシルトランスフェラーゼ；ヌクレオシド・トランス-N-デオキシリボシラーゼ；ヌクレオシド：プリン（ピリミジン）デオキシ-D-リボシルトランスフェラーゼ

製品情報

種	ライヒマンニ乳酸桿菌
由来	組換え大腸菌
形態	液体
***EC*番号**	EC 2.4.2.6
***CAS*登□番号**	9026-86-2
分子量	19.3 kDa
特異性	広範な基質スペクトルを有し、プリン→プリン、プリン→ピリミジン、ならびにピリミジン→ピリミジンの転移を支持する。
基質	2-デオキシヌクレオシド供与体；プリンまたはピリミジンヌクレオベース受容体
反□	2-デオキシ-D-リボシル-塩基1＋塩基2＝2-デオキシ-D-リボシル-塩基2＋塩基1
備考	幅広い基質スペクトルを有する中温性。組換えタンパク質は大腸菌（E. coli）で発現させ、His6タグを用いたアフィニティクロマトグラフィーにより精製した。
プロトコル	50 mM MES（pH 6） 1 mM デオキシチミジン 1 mM アデニン 酵素 0.1 g/L 40℃、60分
使い方	研究用および体外（in vitro）使用に限定。

保管・発送情報

保存方法	-20℃